

令和元年度事業報告

1 重点事業の概要

重点事業は以下2点である。

- (1) 従来から当館事業の基本方針としている青少年の健全育成並びに一般市民の知的欲求に応えるとともに、生涯学習に寄与する志を以って図書館を運営すること。この視点は公立図書館空白地域の当地においては特に重要であると認識している。
- (2) 滋賀大学経済学部総合研究棟<士魂商才館>に「江北図書館文庫」として保管してもらっている約1万点に上る当館所蔵の貴重資料の有効な利用・活用を推進すること。これら貴重な史資料の研究を行いその成果を社会に還元することは、当館がなしうる社会貢献として重要かつユニークな活動と言える。

2 事業実績

(1) 図書館事業

ア 図書の入入れ・利用状況

受入れ124冊（購入17冊、寄贈107冊）、来館者2,731人、貸出し冊数1,819冊、開館日数275日であった。

イ 県立図書館協力巡回車による図書の借用

当館の所蔵していない図書は県立図書館にリクエストすることにより週1回配本を受け、利用者の要求に応えた。協力車による当館への配本は640冊で、その配本冊数は県内図書館50館の内第18番目であった。

ウ 読書相談等

利用者からの読書相談、図書の推薦やリクエスト、リファレンスの照会等に遺漏なく対応した。

エ 小中学生を対象とした夏休みイベント

(7) 読書感想文の書き方指導

好評につき5年連続で夏季休暇中に2回にわたり夏休み課題図書を題材にして「マインドマップ法」により感想文の書き方の指導を行った。

指導者：元小学校校長他3名

期間：7月23日～27日、8月6日～8月10日

参加人数：109名、延べ147名



読書感想文書き方教室

(イ) 「伊香具山の会」との共催活動

春の山の植物観察と野外炊飯：5月4日（土）、5日（日）

参加者は保護者を含め57名

（図鑑等を琵琶湖北端の藤ヶ崎半島の中腹へ持参し
現場に自生する草木等、実物の観察、および
柴を集め、太陽光を利用し火を起し炊飯・食事）

夏の山の自然体験とクップ：8月3日（土） 参加者は保護者を含め34名

（*クップとは北欧の木こりたちが始めた
薪なげ遊びのこと）

オ 読書感想文書き方指導者の養成講習会の開催

小中学生を対象とした夏休み課題図書を読書感想文書き方指導の受講者の暫増に対応するため、図書館司書や教員OBを対象として開催した。（7月23日 受講者5名）

カ 観光客への対応

湖北を訪れる観光客の中には、近江や湖北の歴史・文化に関心を持つ人が多く、質問や蔵書・史資料の照会が寄せられることがある。これらの方々には可能な限りの対応を行った。

→

(2) 「江北図書館文庫」

ア 利用の手続きについて

平成30年8月7日に滋賀大学との間で取り
決めが制定された「江北図書館文庫利用規則」
により、江北図書館文庫の利用希望者は、
滋賀大学関係者や江北図書館関係者を含み、
すべて滋賀大学経済経営研究所長の承認を
得なければならないことが確認された。



江北図書館文庫利用フローチャート

イ 「江北図書館文庫研究会」の研究活動について

(7) 江北図書館文庫の研究を目的として立ち上げた研究者と実践者で構成される「江北図書館文庫研究会」によるシンポジウムは準備不足のため実施できなかった。

(イ) これまでの成果をまとめる作業も研究者の体調不良等のため実施できなかった。

(ウ) 「江北図書館文庫研究会」の研究報告と討論は以下の通り開催された。

日時：令和元年9月7日(土) 13:00～16:00

場所：彦根サテライト教室 A

報告者及びテーマ

木全清秀（滋賀大学名誉教授 教育学）「尾張北部地域の寺子屋から小学校へ」

筒井正夫（滋賀大学教授 近代経済史）「琵琶湖疎水の完成と近代麻布の再編成
— 近代・京都・滋賀の政治経済の交錯と近江商人 — 」

ウ 「江北図書館研究会」メンバー以外の研究活動について

主なものは以下のとおりであった

(ア) 利用者又は利用機関

個人(大学院生)、研究機関（リサーチ&コンサルティング会社のスタッフ）

大学（研究者）等

(イ) 研究対象資料の内容

旧伊香郡内の地検取り調べ総絵図、山林見取り図等

旧伊香郡大音村全図、赤尾村全図、旧浅井郡菅浦村全図等

『伊香郡志』関係資料

その他 和装資料・洋装資料

(ウ) 研究内容

卒業論文の執筆

学術論文執筆

専門誌への投稿原稿の作成等

リサーチ&コンサルティングの資料作成

(3) 広報

ア 『江北図書館だより』の発行

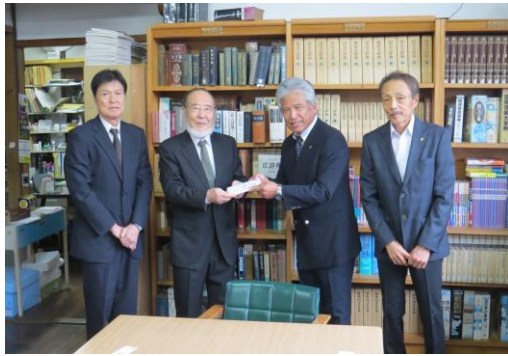
本年度は江北図書館文庫の未公開資料の一部を第 21 号として発行し、旧伊香郡内全戸および小中学校や文化施設等並びに県内公立図書館全館および善意の寄附者に配布した。

イ 朝日新聞社、中日新聞社、毎日放送などのマスメディア、および市井の読書クラブ等による取材と報道があった。

(4) 課題

ア 脆弱な財政基盤

見込まれる収入は基本財産運用益約 28 万円のほかは、駐車場収入（約 186 万円）と不定期にいただく善意の寄附金のみである。



木之本ライオンズクラブ図書贈呈式

ところが、駐車場収入の約 72%を占めていた大口利用者の契約が、12 月 31 日をもって終了となった。そのため新たな契約者がいない状態が続けば、長浜市北部の旧伊香郡 3 町における唯一の公共図書館として、実質を伴った図書館活動の継続が懸念される。

イ 進む建物の老朽化

本館は昭和 12 年築の木造 2 階建てで老朽化が進み、外壁・内壁のクラック・雨漏り・白アリ被害等が認められ、耐震・耐火の要件を欠いて危険である。加えて、平成 30 年度の台風 21 号及び 22 号が当館を直撃し、書面玄関の扉が館内に飛ばされたことをはじめ、ガラスの破損、屋根瓦の飛散などがあった。

しかし、修理費用の手当ての見込みがない状態が続いていた。とはいえ、当館は公立図書館不在地域における唯一の公共図書館であるため、休館することはできない。たちまち緊急を要するシロアリ防除作業、屋根の漏洩修理、ガラスの修理および玄関の修理を最優先事項であると決意し、年度中に何とか最低限の応急処置を行うことが出来た。



図書館法は私立図書館への公的資金の注入を禁止しているが、それはあくまでも、図書購入費を助成することにより私立図書館運営の主体性を阻害しないように、という趣旨に基づき設定されたものであり、文化財の保存・活用や、地域文化振興の観点からの支援を禁ずるものではない。当館はレトロな雰囲気を持ち、滋賀県下の貴重な建築物の一つとしての評価も高い。これらの点を滋賀県や長浜市にはご理解していただければ幸甚である。

ウ 課税負担

公益財団法人として認定された平成 23 年度から当館には固定資産税が課税されている。加えて、平成 26 年に滋賀県東北部県税事務所から「長浜市が収益事業に供している土地に固定資産税を課するのなら、江北図書館が伊香相救社より移譲された土地に不動産取得税を課す」との通達があり、伊香相救社から譲り受けた未登記の土地に不動産取得税が課税された。当館は「公益

社団法人及び公益財団法人の認定に関する法律」(以下公益法人法) 第一条及び第二条第四項に規定する公益目的事業を行う法人として行政庁の認定を受けた公益財団法人であるため、内閣府は公益目的遂行のために100%使われている収益事業用地に対する固定資産税及び不動産取得税は免除される、としている。

滋賀県及び長浜市には、公益法人法の趣旨にのっとり事業を行っている当館の公益性・公共性に鑑み、是非とも税の減免措置を講じてもらいたい。

3 公益性の外部からの評価

(1) 長浜市の面積の約半分を占める旧伊香郡3町(木之本町、余呉町、西浅井町)には公立図書館が設置されていない。当館は私立図書館ではあるが、滋賀県公共図書館協議会の理事館として、公立図書館空白地域において図書館サービスを続けている。このことに対し、利用者から高い評価を得ている。また、大手新聞社や全国誌等により、当館の歴史やその運営、あるいは所蔵する貴重な史資料を紹介していただいているため、広く一定の評価を得ている。

(2) 受賞歴

ア「第5回地域再生大賞優秀賞」平成27年2月

(共同通信社と加盟新聞45紙)(地域の再生、活性化のモデル活動・団体を表彰)

イ「第35回サントリー地域文化賞」平成25年8月(公益財団法人サントリー文化財団)

ウ「第44回中日教育賞」平成24年10月(中日新聞社)

エ「図書館100年灯火の文化賞」平成24年2月

「第1回文化で滋賀を元気に!賞」(公益財団法人滋賀県文化振興事業団)

オ「表彰状」昭和33年2月(滋賀県教育委員会)

(「図書館施設の整備運営に努力し郷土文の向上と社会教育の振興に多大の貢献」により)

以上

4 事業の実施状況

月 日	実 施 内 容
平成31年4月21日	平成30年度監査実施
25日	シロアリ対策工事
令和元年5月4日	春の山の植物観察と野外炊飯(小学生対象)
18日	第1回理事会
21日	朝日新聞 大津総局山中記者取材
22日	滋賀県立図書館司書巡回
6月3日	中日新聞夕刊、京都新聞夕刊に当館記事掲載
4日	定時評議員会開催 評議員・理事・監事選任(於:木之本まちづくりセンター)

12日	第2回理事会 理事長互選
25日	退任および選任評議員・理事・監事 全員登記完了
7月1日	宝探しイベント「にじいろレイク探検隊」回遊箇所として提供～9月30日迄
7月3日	第3回理事会 副理事長互選
5日	滋賀県立図書館司書巡回
13日	評議員・理事・監事合同会議
23日	読書感想文教室 ①7月23日～27日
27日	高槻市立阿武山図書館から読書感想文教室見学の為、司書3名が来館
8月3日	夏の山の自然体験 (小学生対象)
6日	読書感想文教室 ②8月6日～10日
6日	中日新聞長浜通信局長 相馬氏取材
7日	中日新聞滋賀版に読書感想文教室記事掲載
8月30日	第4回理事会
9月7日	江北図書館文庫研究会 (於 彦根サテライト教室A)
15日	朝日新聞に当館の記事掲載
10月1日	第5回理事会
2日	滋賀県立図書館司書巡回
10日	毎日放送報道部相良希氏取材
15日	『江北図書館だより』第21号発行
15日	毎日放送「ミント」にて放映
26日	高槻市の[みんなの図書館をつくる会]広報誌『くらしの中に図書館を』No. 125に当館記事が掲載
11月3日	木之本ライオンズクラブの図書贈呈式
8日	地域再生大賞シンポジウム(於京都新聞文化ホール)、理事2名参加
12日	虎姫中学校1年生徒14名、教諭1名、郊外学習の為来館 (服部理事対応)
13日	第6回理事会
20日	滋賀県立図書館司書巡回
12月7日	第7回理事会
13日	滋賀県公共図書館協議会 第2回理事会
令和2年1月24日	滋賀県立図書館司書巡回
25日	第8回理事会
2月29日	第9回理事会
3月4日	滋賀県立図書館司書巡回

その他: * 研究者、市内外の町づくり関係者、歴史愛好家、観光客等の他、グループ学習の一環として
市内外の小学生等随時来館

* 新型コロナウイルス拡散のため、上記のイベントの他、参加予定の地域再生大賞シンポジウム(於東京)、サントリー文化財団シンポジウム(於大阪および広島)等の中止

* 滋賀県公共図書館協議会第3回理事会の中止

5 会議に関する事項

(1) 評議員会

種 類	年月日	会 議 事 項
定時評議員会	R1. 6. 4	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度事業報告並びに収支決算の承認について ・令和元年度度事業計画並びに収支予算について ・評議員並びに理事及び監事の選任について

(2) 理事会

種 類	年月日	会 議 事 項
第 1 回	R1. 5. 18	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度事業報告（案）並びに収支決算について ・シロアリ駆除と契約更新について ・セコムとの契約更新について ・JA 火災及び災害保険契約について ・令和元年度定時評議員会の招集並びに提出議案について ・評議員、理事及び監事の選定について
第 2 回	R1. 6. 12	<ul style="list-style-type: none"> ・江北図書館の概要について ・理事長、副理事長の選出について ・役割分担について
第 3 回	R1. 7. 3	<ul style="list-style-type: none"> ・副理事長選出について ・土地登記について ・玄関及び 2 階破損ガラス修理について ・夏休み読書感想文指導について ・理事の職務分担について ・『江北図書館だより』第 21 号発行について ・江北図書館運営について
第 4 回	R1. 8. 30	<ul style="list-style-type: none"> ・役割分担の詳細について ・『江北図書館だより』第 21 号の発行について ・玄関及び 2 階窓の修理について ・江北図書館の運営（開架・配架・図書購入方針等）について
第 5 回	R1. 10. 1	<ul style="list-style-type: none"> ・『江北図書館だより』の編集について ・「江北図書館文庫研究会」研究成果の住民への還元について ・図書館サービスについて ・大口駐車場契約縮小と駐車場について ・江北図書館の運営について ・蔦の除去および桜の枝打ちについて
第 6 回	R1. 11. 13	<ul style="list-style-type: none"> ・図書寄贈の申し出について ・図書除籍基準について ・配架について ・駐車場について ・理事の補充について
第 7 回	R1. 12. 7	<ul style="list-style-type: none"> ・基本財産運用について ・駐車場について ・『江北図書館だより』第 22 号の発行について ・図書館の運営について ・配架復元について

第8回	R2. 1. 25	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業計画並びに事業予算について ・『江北図書館だより』第22号の発行について ・図書館カウンターサービスについて ・図書寄贈希望について ・図書館の運営について ・基本財産の運用について ・地域再生大賞東京シンポジウム及びサントリー文化財団設立40周年記念フォーラムについて
第9回	R2. 2. 29	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業計画並びに事業予算について ・『江北図書館だより』第22号の発行について ・図書館カウンターサービスについて ・図書寄贈希望について ・図書館の運営について ・損害保険について

6 役員に関する事項

(1) 評議員

役名	氏名	就任年月日	役名	氏名	就任年月日
評議員	植田 淳平	R1. 6. 4	評議員	司馬 祐美	R1. 6. 4
評議員	田中 純子	R1. 6. 4	評議員	西野 貴子	R1. 6. 4
評議員	野田 光	R1. 6. 4	評議員	畑野 良子	R1. 6. 4
評議員	林 孝子	R1. 6. 4	評議員	文室 淑美	R1. 6. 4
評議員	山田 善晴	R1. 6. 4			

(2) 理事

役名	氏名	就任年月日	役名	氏名	就任年月日
理事長	富田 光彦	H23. 6. 20	副理事長	丹治 健一	H25. 6. 21
副理事長	石倉 憲治	R1. 6. 4	理事	城楽 直	R1. 6. 4
理事	河下 太勇	H29. 6. 6	理事	服部 言行	R1. 6. 4
理事	水谷清一郎	R1. 6. 4			

(3) 監事

役名	氏名	就任年月日	役名	氏名	就任年月日
監事	田中 光夫	H26. 6. 10	監事	横田 誠一	R1. 6. 4

7 蔵書と利用状況

(1) 蔵書冊数新規配架冊数・・・令和2年3月31日現在 蔵書冊数 50,755冊

新規配架冊数 124冊 (購入 17冊 寄贈 107冊)

(2) 新規配架分類 (冊)

分類	総記	哲学	歴史	社会	自然	家庭	産業	芸術	言語	文学	児童	合計
購入	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	14	17
寄贈	8	4	12	26	8	5	4	6	3	7	24	107
合計	8	4	14	27	8	5	4	6	3	7	38	124

(3) 分類別利用状況 (冊)

月	総記	哲学	歴史	社会	自然	家庭	産業	芸術	言語	文学	児童	雑誌	合計
4月	0	0	3	0	1	9	0	1	2	75	14	20	125
5月	0	0	4	0	2	2	0	2	0	117	6	32	165
6月	0	1	1	0	1	2	1	1	0	73	7	34	121
7月	0	1	7	0	0	2	0	1	0	129	18	61	219
8月	0	2	7	0	4	1	0	1	2	98	23	29	167
9月	1	6	1	0	1	6	0	6	0	74	19	42	156
10月	1	3	1	2	22	6	0	1	0	81	18	25	160
11月	0	2	2	0	2	0	0	4	0	105	22	29	166
12月	0	0	2	0	0	2	1	0	0	76	14	21	116
1月	1	0	6	0	4	0	2	1	0	72	20	21	127
2月	1	1	3	2	1	1	0	0	0	98	23	24	154
3月	2	1	2	0	1	5	0	0	0	101	5	26	143
合計	6	17	39	4	39	36	4	18	4	1099	189	364	1819

(4) 月別利用状況

(人)

(日)

月	一 般	児童 (小学生を含む)	合 計	開 館 日 数
4月	111	14	125	23
5月	159	6	165	23
6月	114	7	121	24
7月	201	18	219	24
8月	144	23	167	22
9月	137	19	156	23
10月	142	18	160	24
11月	144	22	166	24
12月	102	14	116	22
1月	107	20	127	21
2月	131	23	154	22
3月	138	5	143	23
合計	1,630	189	1,819	275

(5) 年度別来館者数・貸出冊数推移

年 度	来 館 者 数	貸 出 冊 数		
		う ち 児 童 書	う ち 雑 誌	
20年	6,434	4,190	2,266 (未分類)	
21年	7,014	5,111	2,924 (未分類)	
22年	7,447	5,111	2,991 (未分類)	
23年	5,883	3,894	1,902 (未分類)	
24年	3,891	4,071	1,013	991
25年	3,830	3,135	916	602
26年	2,807	2,324	377	406
27年	2,566	2,036	359	322
28年	2,714	2,210	315	304
29年	2,771	2,121	278	292
30年	2,556	1,945	143	340
R1年	2,731	1,819	189	364

以上